Made in France

3年保証
3 year guarantee
Garantie 3 ans
Garantie 3 Jahre
Garanzia 3 anni

ルベルソ D15

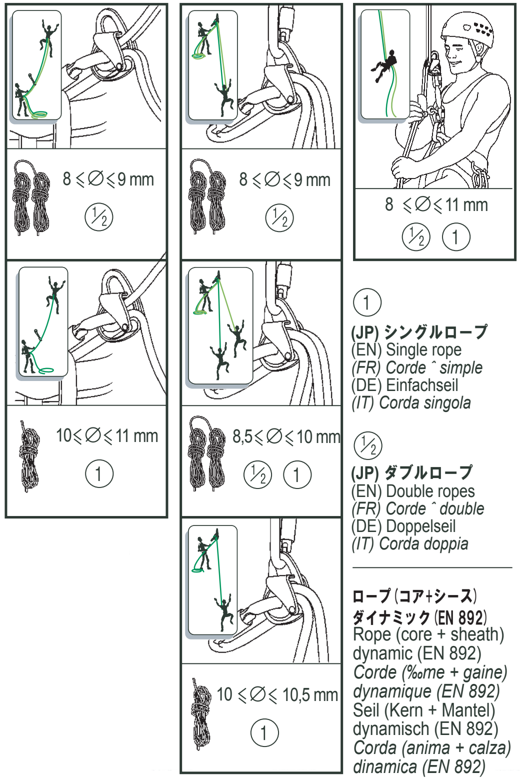
(JP) ビレイ器具、下降器
(EN) Belay device Descender
(FR) Assureur, descendeur
(DE) Sicherungs- und AbseilgerŠt
(IT) Assicuratore, discensore

81 g

個別テスト済み

ISO 9001
PETZL / F 38920 Crolles
www.petzl.com

Copyright Petzl

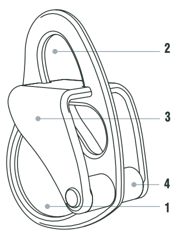


1
(JP) シングルロープ
(EN) Single rope
(FR) Corde ˆ simple
(DE) Einfachseil
(IT) Corda singola

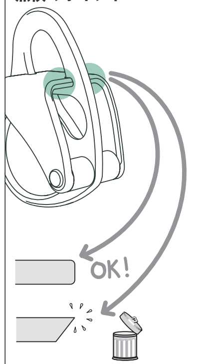
½
(JP) ダブルロープ
(EN) Double ropes
(FR) Corde ˆ double
(DE) Doppelseil
(IT) Corda doppia

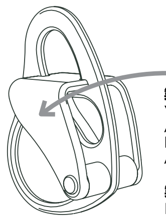
ロープ(コア+シース)
ダイナミック(EN 892)
Rope (core + sheath)
dynamic (EN 892)
Corde (‰me + gaine)
dynamique (EN 892)
Seil (Kern + Mantel)
dynamisch (EN 892)
Corda (anima + calza)
dinamica (EN 892)

各部の名称



点検のポイント





ロットナンバー
Batch n°
N° de s rie
Seriennummer
N° di serie

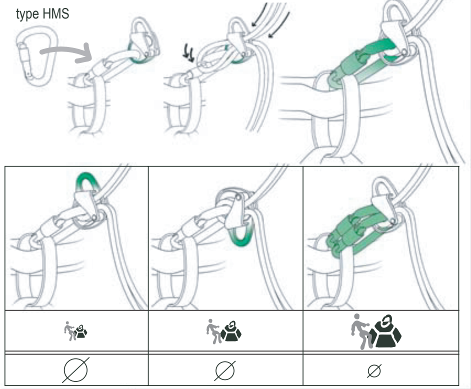
00 000 A

製造年
Year of manufacture
Ann e de fabrication
Herstellungsjahr
Anno di fabbricazione

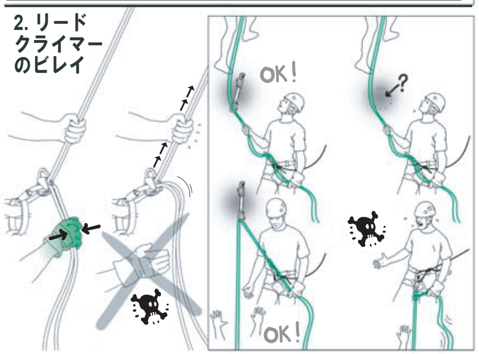
製造日
Production date
Jour de fabrication
Tag der Herstellung
Giorno di fabbricazione

照査
Control
Contr™le
Kontrolle
Controllo

1. ロープのセット

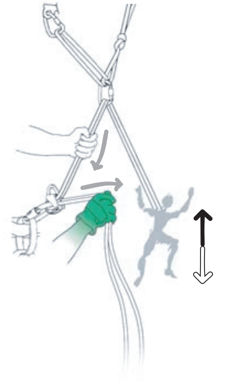


2. リードクライマーのビレイ



3. セカンドクライマーのビレイ

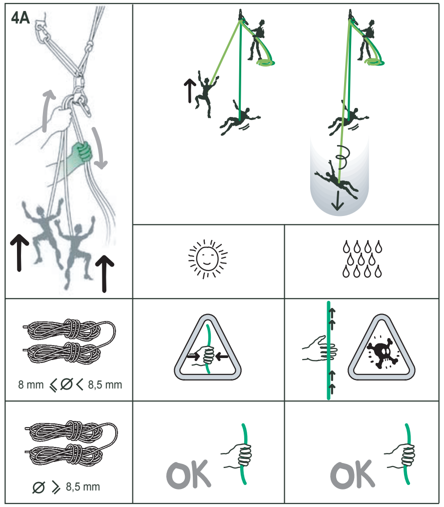
3A



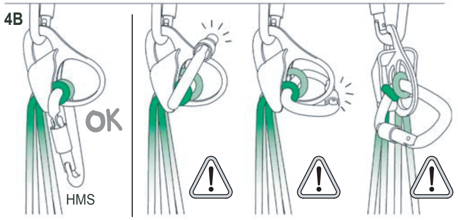
3B

4. セルフロック機能を使い2人のセカンドクライマーを同時にビレイする場合

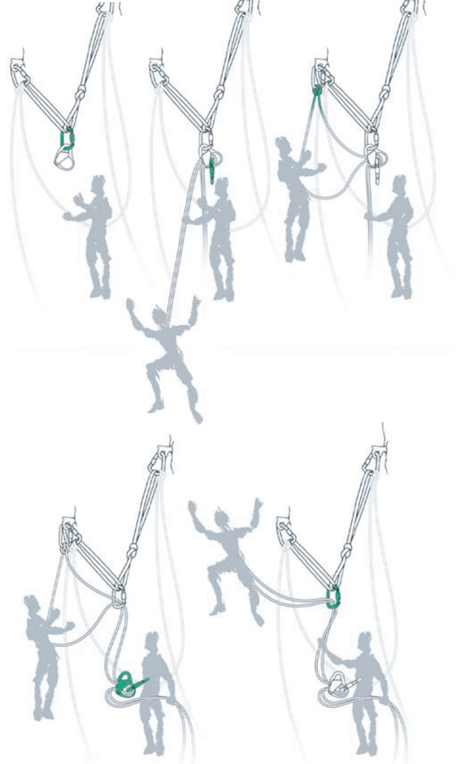
4A



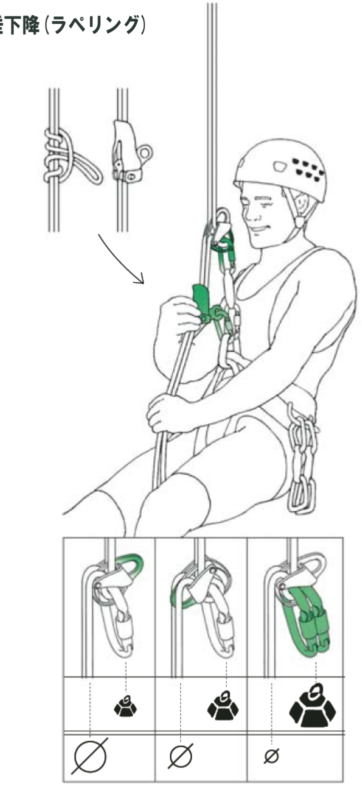
4B



5. リードの交替

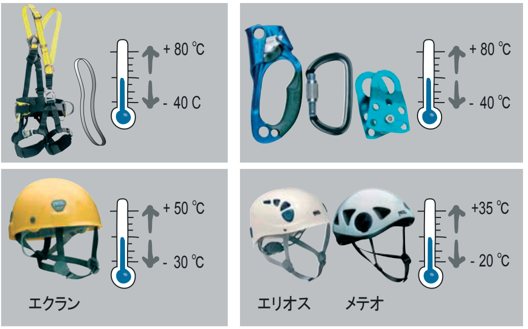


6. 懸垂下降(ラペリング)



7. ロープを登高する場合

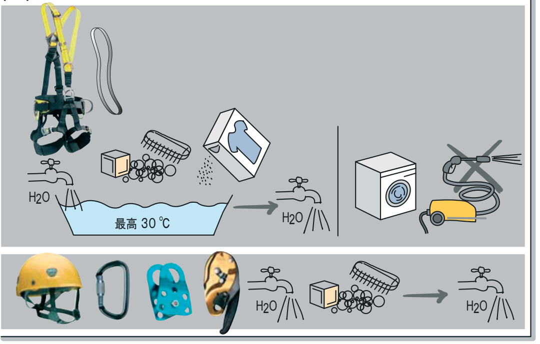
(JP) 気温



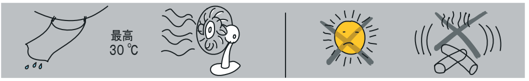
(JP) 保管方法

(JP) 有害物質

(JP) 手入れ方法 / 洗浄



(JP) 乾燥



(JP) メンテナンス

(JP) 製品名： ルベルソ D15
(JP) 購入日：
(JP) ロットナンバー：
(JP) 初回使用日：
(JP) 製造年：
(JP) ユーザー名：
(JP) メモ：

(JP) 3ヶ月毎に点検してください

(JP) 日付	OK	(JP) 点検内容

日本語

各部の名称

(1) リテイナー(保持器)、(2) アタッチメントポイント、
(3) カバー、(4) ブレーキ部分

点検のポイント

使用前に本体の状態を確認してください。もしこの器具の状態に関する疑問があれば、㈱アルテリア(TEL:04-2969-1717)にご相談ください。

使用方法

ルベルソは、2本のダイナミックロープ(2本のハーフロープ)またはEN892規格に準じたシングルのダイナミックロープを使用した、リードクライマーまたはセカンドクライマーのためのビレイ器具です。ツインロープでは絶対に使用しないでください。ルベルソにはツインロープの径は小さすぎます。ツインロープにはルベルシーノを使用してください。ルベルソにはビレイに使用するアタッチメントポイントリングがあり、このリングを使用し1人あるいは2人のセカンドクライマーをビレイすることができます。ルベルソは、本来ダブルロープで使用するためにデザインされています。

＊ここでの「ロープ」とは、ロープの本数は問わず、スロットに通っているロープをさします。

図1：ロープのセット

-HMS型の環付きカラビナをリテイナーにクリップしてください。
-カラビナをハーネスのビレイループに取り付けてください。
-1本または2本のロープの輪をルベルソのスロットに入れた状態でカラビナをクリップします。
-カラビナをロックしてください。

図2：リードクライマーのビレイ

ビレイヤーはパートナーをビレイする前に自分自身の安全を確保してください。リードクライマーは最初の支点を、登り始めてすぐにとることが重要です。
-ロープを繰り出す：末端側のロープを握っている手で、ロープを上方へ持ち上げ、ロープをたるませてください。逆の手を使い、必要に応じロープを繰り出してください。
-ロープを引く：末端側の手でロープを握り、たるんだロープを引いてください。
-墜落停止：末端側のロープをしっかりと握り、腕を下げた状態にしてください。ルベルソを使用前に、墜落を停止するためにはどの程度の力が必要か、安全な場所でテストをし、確認してください。グローブを着用してください。

図3：セカンドクライマーのビレイ

セカンドクライマーのビレイはリードクライマー自身がしっかりとセルフビレイをとってからおこなってください。
3A. セルフロック機能を使用せずにビレイする場合：図1の通り、ルベルソにロープをセットしてください。セカンドクライマーのロープは必ず支点に通してください。ロープを繰り出す必要がある場合は、この技術でセカンドクライマーをビレイしてください(例えばトラバースの時など)。
3B. セルフロック機能を使用してビレイする場合：アタッチメントポイント(2)を使い、ロッキングカラビナでルベルソを支点に固定してください。1本または2本のロープのループをルベルソのスロットに通してください(クライマーが登ってくるロープが上になるようしてください)。ロープのループとリテイナーをHMS環付カラビナでクリップし、カラビナをロックしてください。クライマー側のロープを引き、ロープが正しくセットされているか確認してください。ロープがロックされるはずです。ビレイをする時は、両手を使ってシステムにセットされたロープをゆっくりと引いてください。セカンドが墜落すると、ロープがルベルソでジャミングし、墜落を止めます。ロープの末端側の手は絶対に離さないでください。器具が岩やその他の障害物にぶつかり、動作が邪魔されることのないよう注意してください。
警告：ロープにテンションがかかった状態ではロープを繰り出すことができません。ロックを解除するには、正しい解除方法(ウェブサイトを参照：www.alteria.co.jp)の知識が必要です。

図4：セルフロック機能を使い2人のセカンドクライマーを同時にビレイする場合

警告：2人のセカンドクライマーを同時にビレイする場合は、なるべく両方にシングルロープを使用してください。
-2本のダブルロープを使い、それぞれのクライマーを1本でビレイすることもできますが、その場合とがった角でロープを切断するリスクは高くなります。
-ツインロープ1本でビレイするのは絶対にやめてください。
警告：2人のセカンドクライマーをビレイする場合、1人がロープにぶら下がっているとき、もう1人のクライマーが登っているロープに注意してください(4A)。
小さい径のロープ(8mm〜8.5mm)や、ロープの外皮の状態(新品、エバードライ加工、水濡れ、凍結)、カラビナの位置(4B)によってはセルフロック機能が働かない場合があります。できるだけたるまないようにロープを引き、カラビナを正しい位置に維持し、両側のロープをしっかりと握ることにより、リスクを軽減できます。

図5：リードの交替

セカンドクライマーはビレイ地点に到着したら、まずセルフビレイをとります。そしてビレイヤーはルベルソを支点からハーネスに付け替えます(図1の取り付け方法)。この方法では､セカンドクライマーが次のピッチのリードクライマーになります。ルベルソを外したカラビナに、クライマーのロープをクリップすることが重要です。

図6：懸垂下降(ラペリング)

図1の通りルベルソにロープを通してください。体重と使用しているロープの径に応じて制動力を調節してください。カラビナを2つ使う場合もあります。バックアップシステム(シャントまたはプルージック結び)を使用してください。ロープの末端を強く握ることにより、下降のスピードを緩めることができます。

図7：ロープを登高する場合

図7の通り、セルフロッキングが働くようにルベルソをセットしてください。

一般注意事項

重要な注意事項：使用前に適切なトレーニングが必要です

使用前にこの説明書をよく読み、製品の正しい使用方法と使用範囲に関する使用説明書や注意事項は全て保管するようにして下さい。
図で示された×印がついていない技術だけが認められています。その他の使用方法は認められていません：命にかかわる危険があります。間違った使用方法及び禁止行為の事例もいくつか明記しました(×印や、ドクロマークで示されたもの)。
他にも多くの誤った使用方法が存在しますが、それら全てを推測、仮定し、ここに明記することは不可能ですので、疑問点や不明な点は㈱アルテリア(TEL04-2969-1717)にご相談ください。
高所での活動は危険を伴い、場合によっては重大な傷害を引き起こし、死に至ることもあります。
適切な技術及び確保技術を用いた上で十分にトレーニングを積み、ユーザー各自で責任をもってください。この製品の使用中、あるいは誤った使用方法から生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してはユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は製品を使用しないで下さい。

使用について

この製品は使用方法を熟知していて責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用して下さい。
PPE(個人保護用具)はダイナミックロープやエネルギーアブソーバー等のエネルギー吸収システムと併用しなければ使用できません。この製品がお手持ちのシステムの用具と併用できるか確認し、製品の詳しい説明をお読み下さい。
この製品を長く使用するためには、使用中及び持ち運ぶ際に注意が必要です。衝撃を受けたり、ざらざらした表面やとがった角と摩擦しないようにして下さい。
この製品を使用中にトラブルが発生した場合、救助を求めるかどうかはユーザーの判断によります。

大きな墜落及び衝撃

大きな墜落や衝撃(製品落下や製品に衝撃がかかること)を受けた後にこの製品を継続して使用しないで下さい。
外側からは目に見えなくても、変形によって機能の一部が損なわれたり、内側に損傷が起こっている場合があり、強度の低下につながります。
不明な点は㈱アルテリア(TEL04-2969-1717)にご連絡下さい。

安全確認

製品の強度や、機能を制限する磨耗が見受けられた時は、すぐにその器具を処分して下さい。
安全を守るため、以下のような3段階の確認を行うことをお薦めします。
- 使用の前後に製品の状態を点検する。
- 使用中、製品の状態及びシステムに含まれる他の用具との連結部に常に注意を払う。
- さらに、専門家による綿密な点検を行う(3ヶ月ごと)。

より安全性を追求し、お手持ちの用具をよりよく管理するためには、製品ごとに点検記録をとることをお勧めします。
また、各PPEユーザーはそれぞれ個人で用具を所有することが望ましいです。

ペツル製品の耐用年数は、新しい技術の発達および他の製品との併用を考慮して10年間です。

使用年数は、使用の際に製品にかかった強度及び使用頻度、使用された環境により異なります。
1. 極めて異例な環境においては、1回の使用で磨耗や損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります。
2. 次のような物質が含まれる特定の環境では著しく磨耗します：塩分、砂、雪、氷、湿気、化学品(この限りではありません)。
3. スリング、ランヤード及びエネルギーアブソーバーは、ざらざらした表面やとがった角と接触することが多く、磨耗しやすい為、耐用年数は使用頻度が高い場合で平均6ヶ月、標準的利用で12ヶ月、使用頻度が低い場合で最大10年です。

これらの製品の綿密な点検を3ヶ月ごとに行うことをお勧めします。点検して問題がなければ、その時点から3ヶ月使用が可能です。

保証

この製品には、原材料及び製造過程における欠陥に対し3年間の保証期間が設けられています。
ただし、通常の磨耗、酸化、改造や改変、正しくない保管方法、保守整備の不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法では、保証の対象外とします。

責任

ペツル及び、ペツルシャルレ総輸入代理店である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。